

# 横川の豊かさを未来に。



## 横川地区 地域ビジョン

【概要版】

発行日 平成31年3月

横川地区まちづくり協議会

### ● 策定の方針

このビジョンは、横川地区を住んでいてよかったと思える、活気あふれるまちにするために、将来(おおむね10年後)の目標や重点課題を定めるものです。

地域ビジョン策定を効果的に行うため、横川地区まちづくり協議会内に設置した「横川地区地域ビジョン策定委員会」において、住民アンケート等を基に、住民の意見や、要望等を取りまとめ、総合的に将来の目標や事業計画等を平成28年度から平成30年度の3か年かけて策定しました。

### ● 目標年次

完成年次のおおむね10年後(2029年)の横川地区の姿を目標に掲げています。

### ● 地域ビジョンの位置づけ

自分たちのまちは自分たちで作る「住民主体のまちづくり」を基本として行政等との協働により、横川地区が目指すべき姿を実現するための指針とするものです。

横川で  
愉快だ  
宇都宮  
UTSUNOMIYA

ご連絡・お問い合わせは

## 横川地区まちづくり協議会

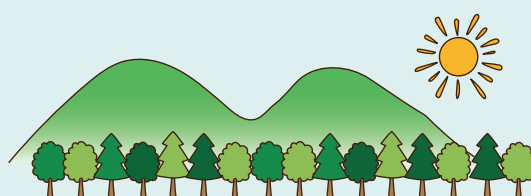
事務局(横川地区市民センター内) 電話 656-6452

# 「横川地区地域ビジョン」 9つの重点項目

## 1 | 自然を守る

- 目 標**
- 1 定期的な調査を行い記録を保存する
  - 2 自然の豊かさを日常的に体験する

- 具 体 策**
- (1) 記録・保存する
    - ①地区内の貴重な自然を見守り続ける
  - (2) 体験する
    - ①自然とのふれあいを通して、その大切さを学ぶ



## 2 | 伝統・文化を守る

- 目 標**
- 1 文化財の発掘・調査を行う
  - 2 定期的な調査を行い記録を保存する
  - 3 伝統的な行事等を継承する

- 具 体 策**
- (1) 発掘・調査を行う
    - ①地区内でまだ見いだされていない文化財に関する定期的な調査をする
  - (2) 記録・保存する
    - ①地区内の文化財が忘れられることがないように記録し、保存する
  - (3) 継承する
    - ①貴重な伝統、文化財を連綿と引き継いでいく



## 3 | 子ども・青少年の健全育成

- 目 標** 子ども・青少年を健やかに育て、見守る

- 具 体 策**
- (1) 地域で子育てに取り組み、子育て家庭や親子が集い、活動する場づくりを進める
    - ①子育て家庭に声を掛け合ったり、相談にのったり多世代の交流を進める
    - ②気兼ねなく集まり、相談、交流する場づくりを進める
  - (2) 青少年が地域での関わる機会、居場所づくりを進める
    - ①青少年にとって興味のある行事等を企画すると共に、地域ボランティア活動への関わりへのきっかけにつなげる



## 4 | 「心」と「体」を豊かにする教育と生涯学習の推進

- 目 標**
- 1 豊かな心身を育む地域教育の実践及び地域教育力の強化
  - 2 健康や生きがいづくりに結び付くスポーツの普及

- 具 体 策**
- (1) 教育
    - ①心身共にたくましく確かな学力を身につけた児童生徒の育成
  - (2) スポーツ
    - ①健康づくりに向けたスポーツ関連行事への積極的参加促進
  - (3) 生涯学習
    - ①子どもから高齢者まで誰もが学べる環境づくり

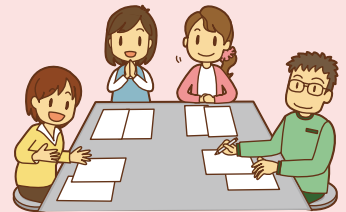


# 横川の豊かさを未来に。

## 5 | 地域コミュニティの強化

**目 標** 人と人との助け合い、地域のつながりを深める

- 具 体 策**
- (1) 多くの人々が交流を深め、支え合えるような土壌づくりを進める
    - ①一人ひとりが互いに声を掛け合うなど、普段から、交流の広がり・深まりを目指した取り組みを心がける
    - ②世代を超え、多くの人々が出会え、交流する場づくりを進める
  - (2) 自治会加入の促進
    - ①地域コミュニティの維持・強化を図るため、一層の自治会加入促進に取り組む



## 6 | 健康の増進・福祉の充実

**目 標**

- 1 要支援者への様々な支援に取り組む
- 2 健やかにいきいきと生活できる健康社会を目指す

- 具 体 策**
- (1) 支援を必要とする人たちを地域で支え、健康社会の実現を目指す
    - ①地域の人たちが、相談や保健、福祉の担い手となるなど、地域の福祉力を高める
    - ②健康プログラムづくりと、普段から健康状態の管理意識の向上を心がける



## 7 | 地域の安全・安心の確保

**目 標** 災害・犯罪等から暮らしを守る

- 具 体 策**
- (1) 防災、防犯等に係る情報等の入手・発信・共有の仕組みを整え、地域住民の安全、安心な暮らしを守る
    - ①高齢者や障がい者等、災害時等の要援護者に係る情報を日常的に把握すると共に発信、共有する地域のネットワークを構築する



## 8 | 暮らしやすさに向けた交通手段の充実

**目 標** 暮らしやすさに向けた多様な交通手段の導入を目指す

- 具 体 策**
- (1) 高齢者の増加などを見据え、充実した交通手段を検討し、実現を目指す
    - ①地域内交通の更なる利用拡大に努める
    - ②ミニバス等の公共交通の地域内循環に向けた取組を進める



## 9 | 魅力ある農産物の地産地消の推進

**目 標** 地元の農産物を身近に食べることができる環境を構築する

- 具 体 策**
- (1) 販売所、直売所の充実
    - ①既存の直売所のPRを積極的に行う
    - ②直売所の数を増加させる方策を検討する
    - ③消費者の農産物に係るニーズを把握する方策を検討する





# 地域ビジョン実践への提言

横川のまちを、これまで以上に「住んでいてよかった」と思えるようにしていくためには地域ビジョンに掲げられた9つの「重点項目」を計画的かつ着実に実践していく必要があります。

そのためには、**横川地区まちづくり協議会を構成する各種団体等が連携してオール横川で地域ビジョンを実践する組織の構築を考えることが重要**であると言えます。**できるだけ早い時期に組織を立ち上げることを提言**いたします。

## 横川地区まちづくり協議会

### 地域ビジョンを実践する部会

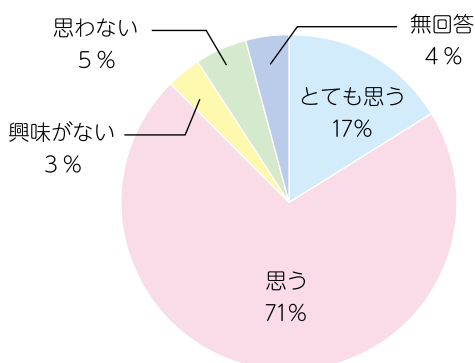
- ・連合自治会
- ・防災会
- ・社会福祉協議会
- ・民生委員児童委員協議会
- ・交通安全協会
- ・防犯協会
- ・青少年育成会
- ・体育協会
- ・ことぶきクラブ
- ・健康づくり推進連絡協議会
- ・消防団横川分団
- ・婦人防火クラブ
- ・地域内交通運営委員会
- ・地域づくり推進協議会
- ・よこかわ地域包括支援センター
- ・横川スポーツクラブ
- ・こどもとふれあう会
- ・青少年指導員
- ・スポーツ推進員
- ・青少年巡回指導員
- ・PTA
- ・魅力ある学校づくり地域協議会
- ・まち協環境部会横川エコの会
- ・小中学校
- ・警察
- ・JA
- など

## 地域ビジョン策定に向けたアンケート調査について

**抜粋**

- 実施期間 平成30年1月1日～平成30年2月2日
- 実施対象者 平成30年1月1日現在の横川地区内世帯（一部自治会未加入世帯を含む）6,187世帯
- 回答者数 3,859世帯（回答率 62.4%）
- 配布・回収方法 各自治会，小中学校を通して各戸配布，回収

### Q 住みやすい地区だと思えるか



### Q 地区にこれからも住みたいか

